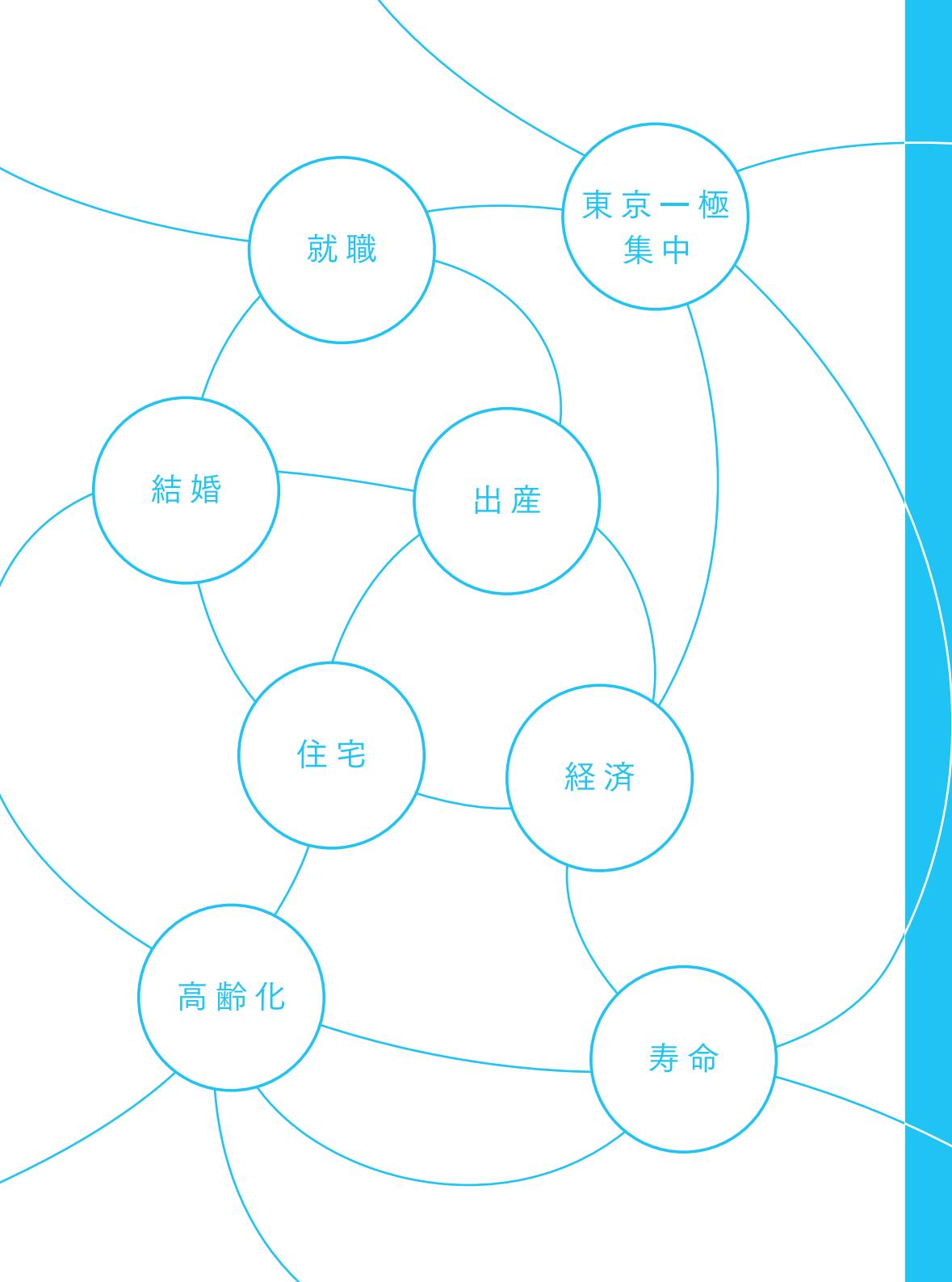


きみに質問

Kimi ni Shitsumon BOOK



これからのかみと
関係する日本の課題は、
「人口減少」と
つながっているんです。



人口が減つていいくのは、
いいこと?
よくないこと?



日本の人口が減っています。
それは歴史上、
初めての展開です。

日本の人口の歴史が大きく変わりました。鎌倉時代は約800万人、江戸時代は約3,000万人、明治時代は約4,000万人。

そして2008年、増え続けてきた人口は1億2,808万人でピークを迎え、減りはじめたのです。このままだと、100年後の人口は、今の約3分の1に。

人口減少は、私たちの生活にどんな変化をもたらしていくのでしょうか。



東京から人が
離れていくと、
日本は衰えるのかな？



世界でいちばん人口が集中している地域は、東京圏なんです。

東京圏には、日本の総人口の約3分の1が集中しています。ここまで人が集中している地域は、世界でも他にありません。

東京圏に人が集中し過ぎると、万一、災害やテロが起きたときに大きな被害が心配されます。また、このまま東京圏の人口が増えると、地方から人が減り、消滅する市町村も出てきます。日本という国のしくみを考え直すときが来ているのかもしれません。



やりたい仕事を
するつて
難しいのかな？



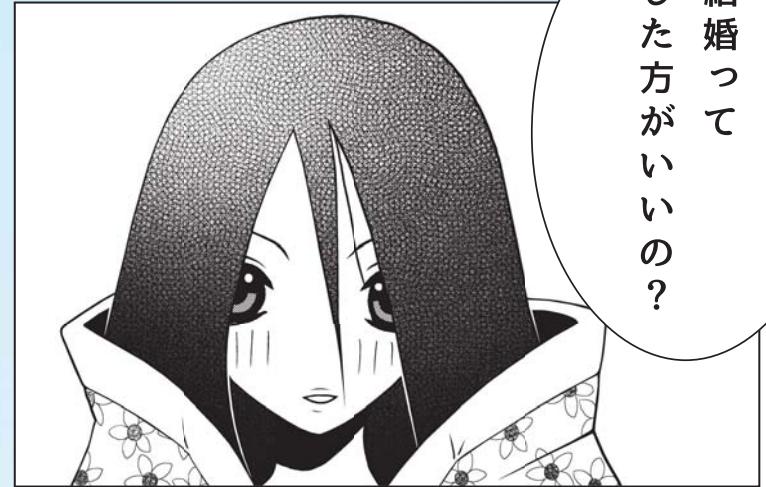
他の年代と比べて
失業率が高いのは、
15～24歳なんです。

働く機会を得ることができない「失業」は、若い人の問題でもあります。日本全体の失業率約4～5%に比べて、15～24歳の失業率は約7～10%。就職しても3年以内に会社を辞めてしまう若い世代の人が、ここ十数年、たくさん生まれています。

やりたい仕事を見つけるのは、実は難しい。だからこそ、あなたにとつて「働く」とは何かを考えるのは、将来を考える第一歩だと思います。



結婚つて
した方がいいの？



結婚したいのに
結婚しない人が増えています。

50年前と比べて、結婚している人の割合が少なくなっています。

今、20代後半で結婚している人の割合は、男性で約3割、女性では約4割。20代で結婚している人の方が少ない時代になっています。しかし、結婚していない人に結婚したいか聞いてみると、男女ともに約9割がYESと回答。結婚したいのに、結婚していない状況です。

あなたは将来の結婚について、どんなイメージをもっていますか。



子どもの数つて、

なんで

減つちやうんだろう？

世界201カ国中、199位。
日本の出生率の順位です。

日本の子どもが減っているのには、
たくさんあります。

例えば、結婚しない人が増えたこと。
結婚、出産の時期が遅くなつたこと。
働く女性が増えているのに、仕事と
子育ての両立をサポートするしくみが
不足していること。
簡単には解決できない課題だから
こそ、あなたも少子化について、
どんな改善策があるか考えてみて
ほしいのです。



2040年には、
空き家率が40%に。

人が住まなく
なった家は、
どうなるんだろう？

人口減少が進み、日本に「空き家」が増えています。全住宅における空き家の割合は年々上がっております。このままだと2040年には40%に。解体するのにもお金がかかるため、空き家はなかなか減りません。

これを解決するため、家を探している人に空き家を紹介するサービスや、古い家を滞在施設として活用する地域も出てきています。

あなたなら、空き家をどんなふうに活用しますか。



モノの値段が

下がっていくのは、
よくないの？



モノの値段が下がると、
モノが売れなくなることがあるんです。

モノの値段が下がると何が起きる
でしょう。ほしいものが買いやすくなつ
てモノが売れるようになりますが、
実はその逆の場合も。人はもっと値段
が下がるのを待ち、モノが売れなく
なってしまうこともあります。

すると会社の利益が減り、社員を
減らしたり給料を下げたりして、
出費を抑えようとする。家庭の収入
は減り、さらにモノが売れなくなる。
今、日本は、この悪循環におちいつ
いるのです。



高齢化って、
いつまで続くの？



日本は、高齢化率、
世界第1位です。

日本は、世界で高齢化がもっとも進んだ国です。アメリカやイギリスも高齢化社会ですが、日本はダントツ。お年寄りの割合は、2060年には2.5人に1人になり、その後も高まっていくと予測されています。

高齢化社会は、若い人や子どもの数が少ないため、活気がなくなることが心配です。

どうすればみんなが幸せに暮らしていけるか。そのあり方を、日本という国は求めているのです。



健康寿命が、
平均寿命ほど伸びていません。

長生き
するつて、
幸せ？



多くの人が何歳まで生きられるかを示すのが平均寿命。そして、何歳まで「健康」に生きられるかを示すのが健康寿命です。

平均寿命は伸び続けていますが、健康寿命がそれに追いついていません。その差、約10年。つまり、老後に病気で過ごす期間が10年あるということです。

健やかに生き続けていくためにはどうしたらいいか、一人ひとりが考えていかなくてはいけません。



2110年。

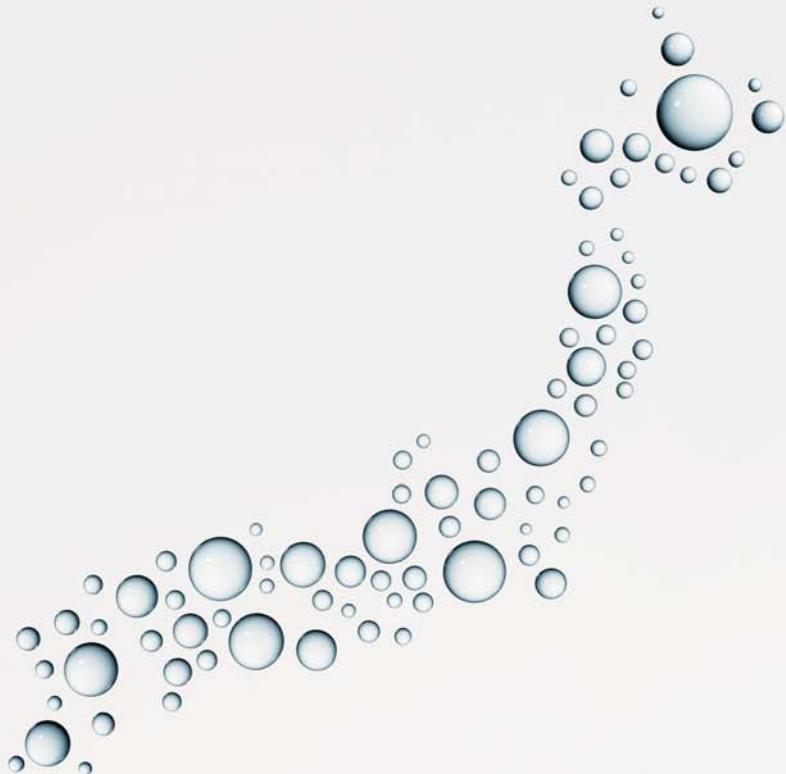
日本という国は、
ずっとあるかな？



2110年の日本の総人口4,286万人。そのうちの半分近くがお年寄りで、子どもは1割未満。このまま人口減少が進んだときの、100年後の日本の姿です。

みなさんがこれから向き合う日本の課題は、どこかで人口減少とつながっています。人口が減れば、社会の力タチや幸せのあり方が変わっていく。日本の課題を、みなさんの将来を考えるきっかけにしませんか。

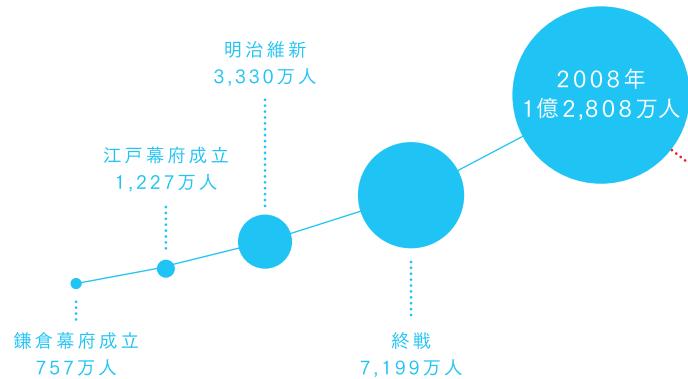
100歳



DATA 日本をデータで見よう。



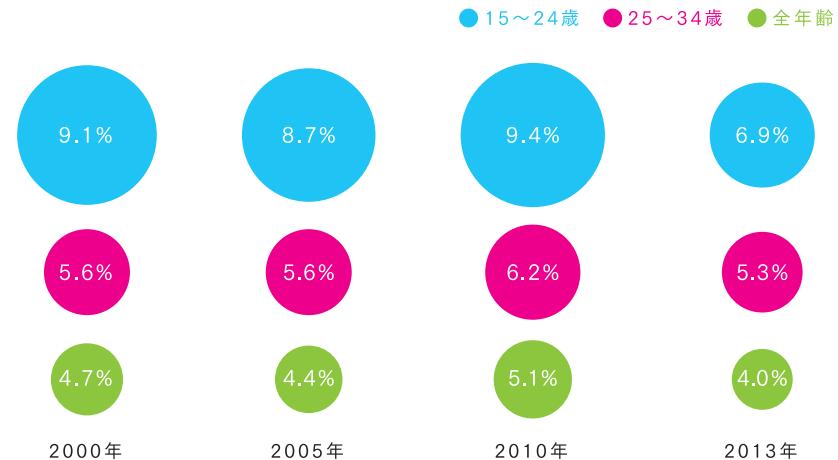
01 日本の総人口の超長期推移



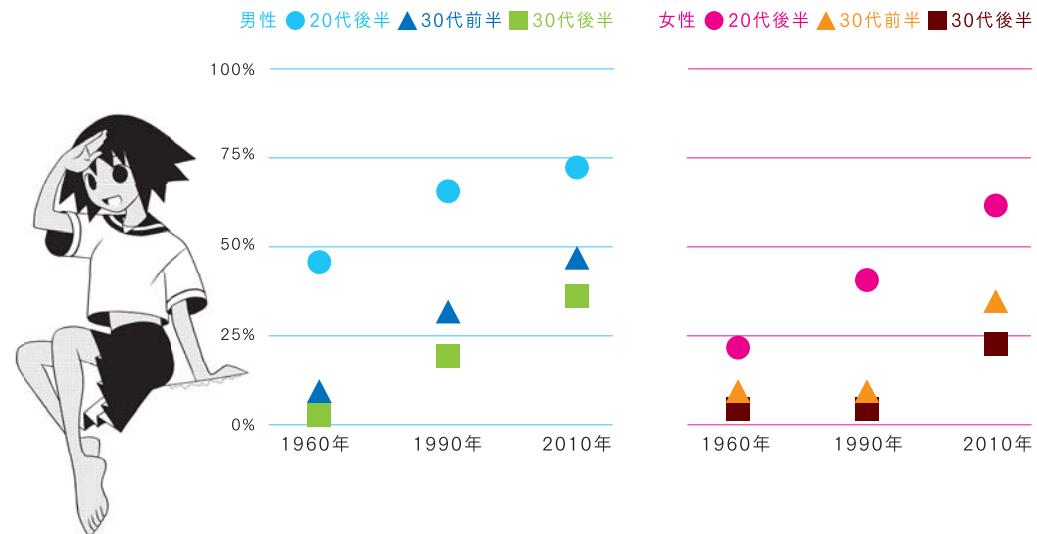
02 世界の都市の人口集中の状況 (2013年)



03 若年層の失業率の推移

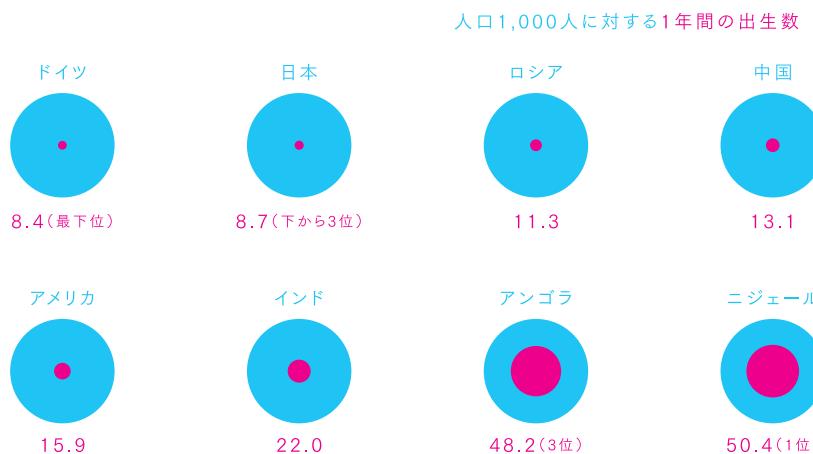


04 年齢別未婚率の推移

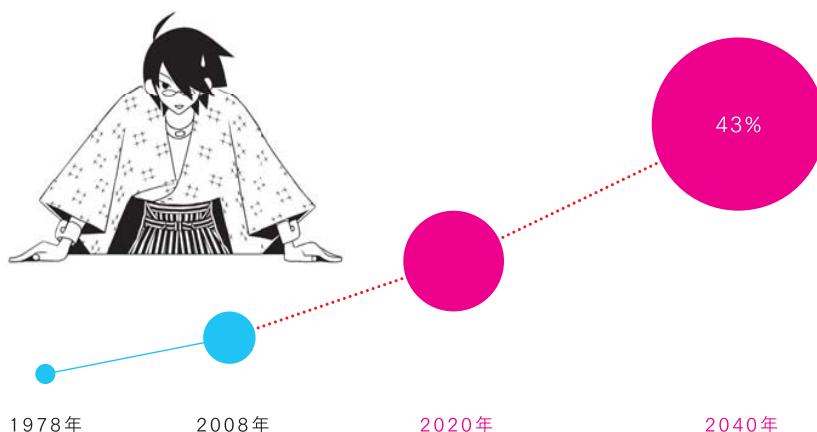




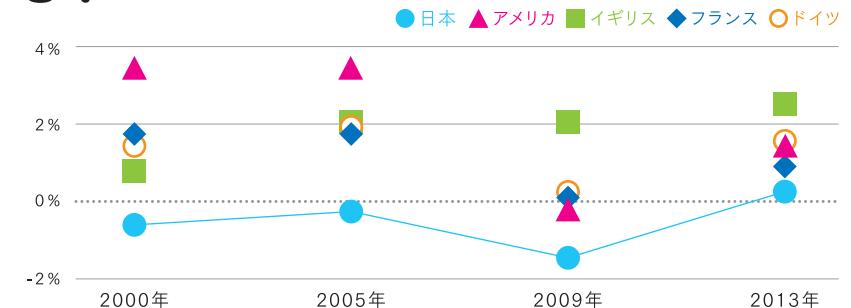
05 世界の普通出生率 (2005年～2010年平均)



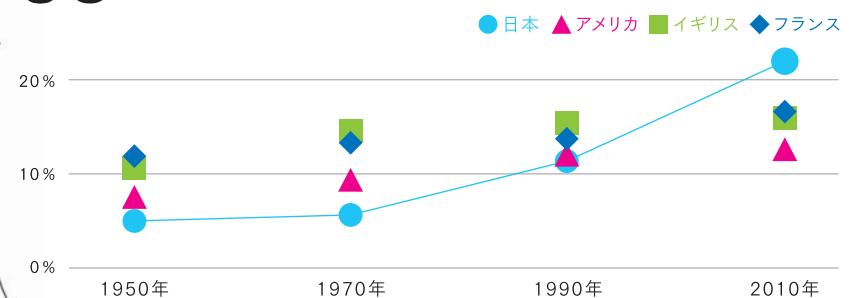
06 空き家率の推移



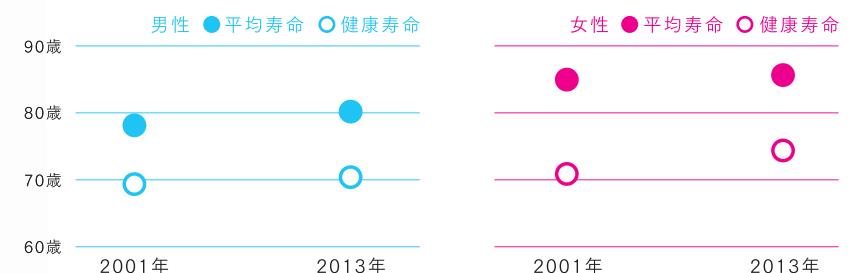
07 物価上昇率の推移



08 高齢化率の推移



09 健康寿命と平均寿命の推移



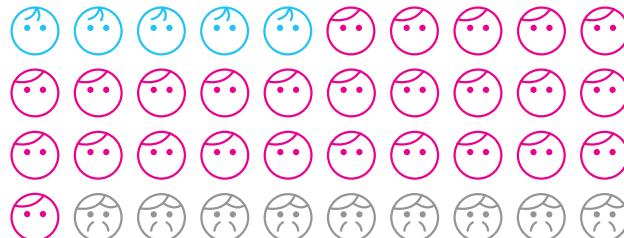
これからのはじめは、みんなの宿題だから。

- 未来を考えるときは、人口問題といっしょに考えよう。
- 今までのやり方にとらわれず、みんなで力を合わせて動きだそう。
- いろんな年代、いろんな個性が活躍できるようにしよう。

現在

2010年 人口 1億2,806万人

2010年の日本を40人のクラスに例えると。



東京への一極集中と地域の過疎化が進んでいます。

15歳未満
(子ども) 15歳以上
64歳以下
(働く人) 65歳以上
(お年寄り)

例えば、
国が考えている
対策を完遂した場合。

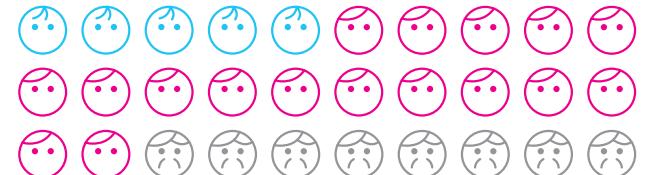
少子化対策
地方創生
経済再生

人口減少対策を行った後の未来

2110年

人口 9,661万人

子どもと働く人、お年寄りの現在のバランスがほぼ保たれます。



世界に開かれた東京と、独自の文化をもつ地域が
影響し合い、日本の活気が保たれます。

現状のままの未来

2110年

人口 4,286万人

子どもと働く人が減り、お年寄りも減っています。



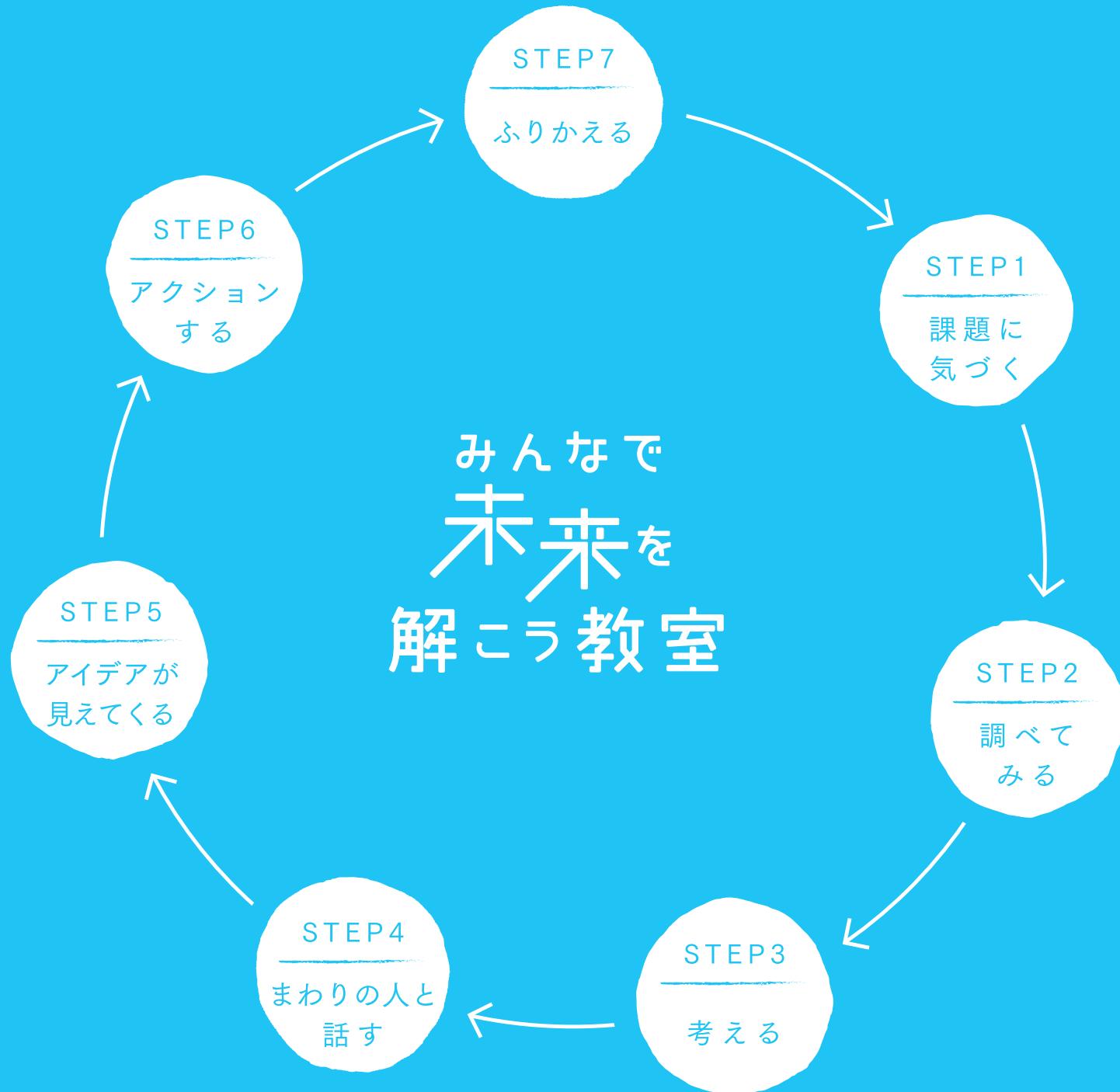
東京への一極集中が進み、地域の魅力や特色が
失われ、日本全体の活気が失われます。

いつしょに。

この国のいろんな課題を解決する、
いろんなアイデアと、
いろんなアクションが、
いっぱい生まれますように。



みんなで 未来を 解こう教室



未来を 解こう。

日本で進んでいる
人口減少から、
たくさんの課題が
生まれています。

その課題って、
実はきみへの質問なんだ。

いっしょに考えよう。

「これが正解」なんて
ないけれど、
考えることから、
きっと希望が見えてくるから。



人口減少社会を、
幸せに生きるために。



みんなで 未来を 解こう教室

Spin-off from 「選択する未来」委員会(2014年)

イラスト:「さよなら絶望先生」©久米田康治 / 講談社

Kimi ni Shitsumon
B O O K